

形質変更時届出管理区域台帳

名古屋市

整理番号	条 31-32	指定年月日・指定番号	令和2年3月31日 管-180	所在地	名古屋市港区港栄四丁目1701番1の一部		
調製・訂正年月日		令和2年3月31日					
形質変更時届出管理区域の概況		駐車場等			面積	144.4㎡	
土壌汚染のおそれの把握、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壌汚染等調査又は自主調査の結果により指定された形質変更時届出管理区域にあつては、その旨及び当該省略の理由							
汚染の除去等の措置が講じられた形質変更時届出管理区域にあつては、その旨及び当該汚染の除去等の措置							
汚染の拡散の防止等の措置が講じられた形質変更時届出管理区域にあつては、その旨及び当該汚染の拡散の防止等の措置							
第53条の7第1号ウ若しくはエ又は第53条の16第4号に該当する区域にあつては、その旨							
形質変更時届出管理区域内の土壌の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類		適合しない基準項目		指定調査機関の名称	
	R2.2.18	砒素及びその化合物		含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		株式会社東京カンテイ	
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準			
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類		実施者	土壌搬出	管理汚染土壌の処理方法
						有・無	
						有・無	
						有・無	
						有・無	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 「形質変更時届出管理区域内の土壌の汚染状態」については、土壌その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

形質変更時届出管理区域内の土壌の汚染状態

- 1 形質変更時届出管理区域の所在地
名古屋市港区港栄四丁目1701番1の一部（詳細は4のとおり）
- 2 試料の採取を行った日
平成31年2月13日、2月20日
- 3 調査結果
 - (1) 土壌ガス調査
表1のとおり
 - (2) 土壌調査（混合）
表2のとおり
 - (3) 土壌調査（個別）
表3のとおり
- 4 形質変更時届出管理区域及び試料採取位置図
図のとおり

表1 土壌ガス調査

単位：volppm

分析項目	A1-5	A1-6	定量 下限値
クロロエチレン	ND	ND	0.1
四塩化炭素	ND	ND	0.1
1,2-ジクロロエタン	ND	ND	0.1
1,1-ジクロロエチレン	ND	ND	0.1
シス-1,2-ジクロロエチレン	ND	ND	0.1
トランス-1,2-ジクロロエチレン	ND	ND	0.1
1,3-ジクロロプロペン	ND	ND	0.1
ジクロロメタン	ND	ND	0.1
テトラクロロエチレン	ND	ND	0.1
1,1,1-トリクロロエタン	ND	ND	0.1
1,1,2-トリクロロエタン	ND	ND	0.1
トリクロロエチレン	ND	ND	0.1
ベンゼン	ND	ND	0.05

※「ND」は定量下限値未満を示す。

表2 土壌調査 (混合)

検体名称		A1	基準	定量 下限値	
土壌溶出量調査 (mg / L)	第二種特定有害物質	カドミウム及びその化合物	ND	0.01以下	0.001
		六価クロム化合物	ND	0.05以下	0.1
		シアン化合物	ND	ND	0.1
		水銀及びその化合物	ND	0.0005以下	0.0005
		セレン及びその化合物	0.001	0.01以下	0.001
		鉛及びその化合物	ND	0.01以下	0.005
		砒素及びその化合物	0.019	0.01以下	0.005
		ふっ素及びその化合物	0.7	0.8以下	0.1
		ほう素及びその化合物	0.08	1以下	0.01
	第三種特定有害物質	ポリ塩化ビフェニル (PCB)	ND	ND	0.0005
土壌含有量調査 (mg / kg)	第二種特定有害物質	カドミウム及びその化合物	ND	150以下	1.0
		六価クロム化合物	ND	250以下	2
		シアン化合物	ND	遊離シアンとして50	0.5
		水銀及びその化合物	ND	15以下	0.01
		セレン及びその化合物	ND	150以下	1.0
		鉛及びその化合物	72	150以下	1
		砒素及びその化合物	4	150以下	1
		ふっ素及びその化合物	100	4000以下	10
		ほう素及びその化合物	5	4000以下	1

※網掛けは、基準不適合を示す。

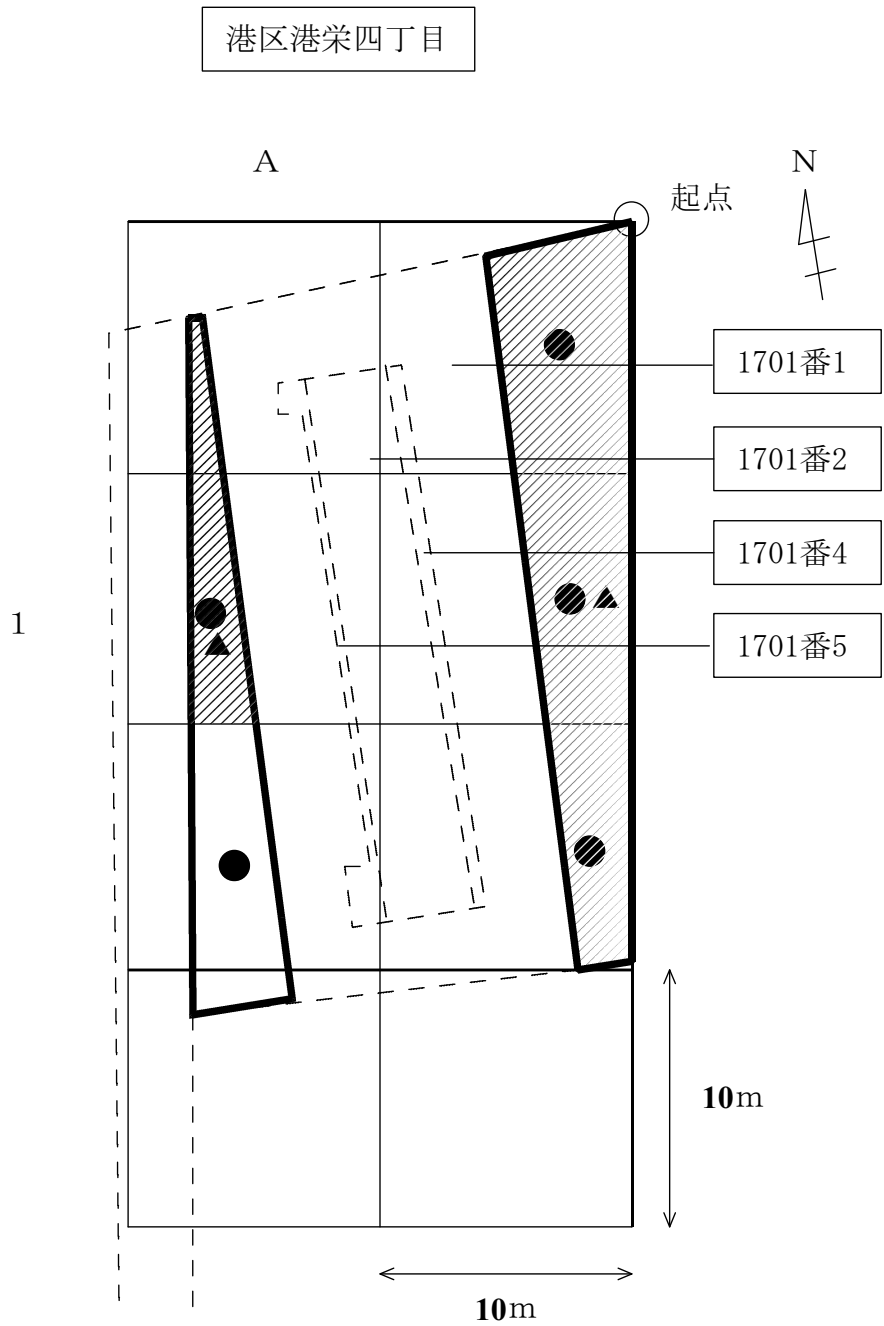
※「ND」は定量下限値未満を示す。

表3 土壌調査 (個別)

検体名称			A1-3	A1-5	A1-6	A1-8	A1-9	基準	定量下限値
土壌溶出量 調査 (mg/L)	第二種特定 有害物質	砒素及びそ の化合物	0.033	0.019	0.016	0.008	0.013	0.01以下	0.005

※網掛けは、基準不適合を示す。

図 形質変更時届出管理区域及び試料採取位置図



凡例



：調査対象地

--- : 筆の境界



：形質変更時管理届出区域（砒素及びその化合物（土壤溶出量基準不適合））



：土壤ガス調査地点



：土壤調査地点

